

不適合情報

2022年9月13日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	タービン建屋送風機(C)電動機の振動加速度および振動速度の測定値が、2022年5月12日以降上昇していることを確認した。また、軸受部で異音の発生も確認した。当該電動機を停止し点検・修理。なお、送風機は他に2台あり、空調機能に影響なし。	2022/09/07	
2	2号機	タービン駆動原子炉給水ポンプ(B)シール水中間抽出調節弁周辺で、空気漏えい音の発生を確認した。調査の結果、圧力調節弁駆動空気用小弁に、計装用圧縮空気の漏えいを確認した。当該小弁を交換。	2022/09/09	
3	3号機	中央制御室において、プラント表示装置(信号入出力計算機)ディスプレイ(#11、#12、#13)の画面印刷ができないことを確認した。調査の結果、プラント監視サーバの不調と推定。当該サーバを再起動。なお、他のディスプレイで画面印刷は可能なため、プラントの監視に影響なし。	2022/09/08	
4	4号機	原子炉建屋1階(管理区域)北側手動二重扉の内扉開閉ハンドルが空回りし、扉を閉できないことを確認した。非常用手動ハンドルにて閉し、二重扉の使用を禁止。当該二重扉を点検し修理済み。なお、事象発生時に外扉は閉状態であったことから、原子炉建屋の気密性に影響のなかったことを確認済み。	2022/09/07	
5	4号機	原子炉建屋1階(管理区域)北側手動二重扉の内扉開閉ハンドル空回りの修理において、二重扉開閉時に正常動作/異常警報の発生を繰り返すことを確認した。調査の結果、近接センサーの動作不良と推定。当該近接センサーを交換。	2022/09/08	